

【主題名】自己の向上を目指して 内容項目 「A-(3) 向上心, 個性の伸長」

【教材名】この人に学ぶ メッセージ 山中伸弥 (文部科学省 私たちの道徳 中学校)

<あらすじ>ノーベル生理学・医学賞を受賞した山中伸弥さんがiPS細胞を開発するまでの話。初めは整形外科医師を目指していたがうまくいかず、あるとき難病患者を救うため研究者の道歩むことを決意、あきらめずに苦労した末、現在に至る。

【ねらい】

内容項目の理解

自己を見詰め、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求するという道徳的価値について指導する。

児童生徒の実態把握

自分の短所や長所はある程度理解しているが、将来の目標や生き方が明確ではなく、個性を生かして充実した生活をしていくことにつなげていない。

本時のねらいを設定する

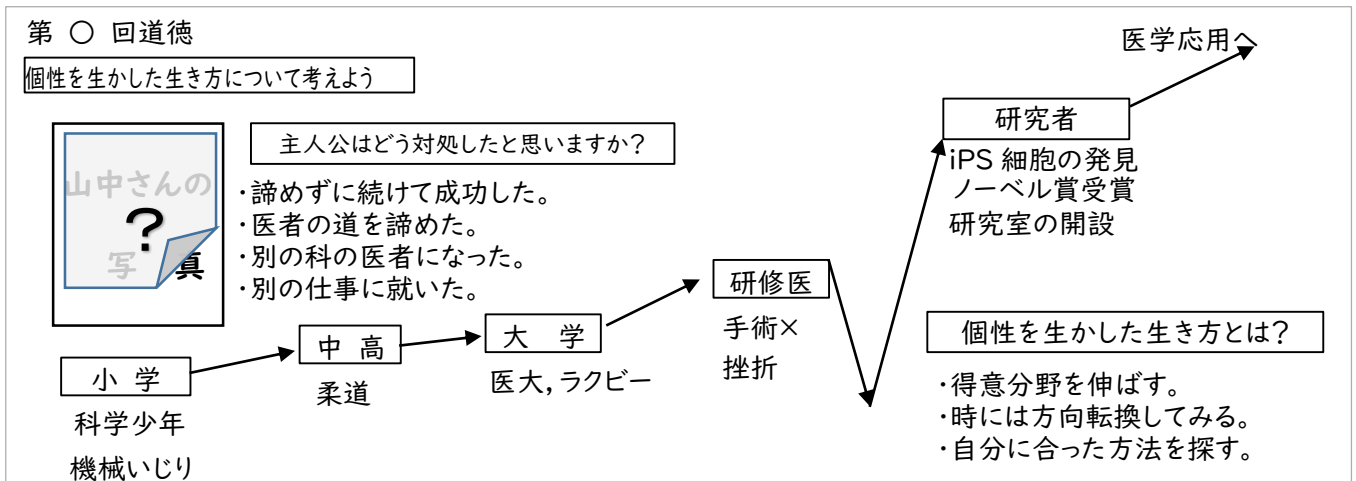
判断力 心情 実践意欲 態度

自分の個性とその伸長について考え、個性を生かして生活していこうとする道徳的実践意欲と態度を育てる。

【学習指導過程】

段階	学習活動 ○主な発問 (◎中心発問)	考え議論する道徳ポイント集
導入	<p>1 本時の教材に興味・関心を持つ。</p> <p>○ 今までに何か壁にぶつかったことはありませんか。</p> <p>2 課題をつかむ。</p> <p>個性を生かした生き方について考えよう</p>	導入の工夫
展開	<p>3 資料の前半を聞き、話の内容をつかむ。</p> <p>○ 「ジャマナカ」と言われた時の主人公は、どのような気持ちだと思いますか。</p> <p>○ 主人公は、この困難に対してどのように対処したと思いますか。</p> <p>○ この困難に対してあなたならどのようにしますか。</p> <p>4 資料後半を聞き、話の内容をつかむ。主人公の山中伸弥さんの生き方を知り、個性を生かして生きることについて考える。</p> <p>◎ 困難に直面したとき大切な事は何でしょうか。</p>	<p>教材の活用</p> <p>多面的・多角的</p>
終末	<p>5 自己の生き方について考える。</p> <p>○ 今日の授業で学んだことを踏まえ、これからどのような将来にしていきたいですか。</p>	終末の工夫

【板書計画】



【評価】

個性を生かした生き方について、自分との関わりで考える学習を通して、多面的・多角的に考えようとしていたか。